

(お知らせ)

平成30年12月27日
防 衛 省

岐阜県関市における豚コレラに係る災害派遣について (最終報)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線部は、前回報告からの変更箇所

1. 災害派遣の概要

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 要請日時 | 平成30年12月25日(火)05時30分 |
| (2) 要請元 | 岐阜県知事 |
| (3) 要請先 | 陸上自衛隊第10師団長(守山) |
| (4) 要請の概要 | 豚の殺処分等の支援 |
| (5) 発生場所 | 岐阜県関市 |
| (6) 撤収要請日時 | 平成30年12月27日(木)20時00分 |

2. 災害派遣までの経緯

平成30年12月25日(火)05時30分、岐阜県関市の養豚場において豚コレラの発生が確認された。このため、速やかに防疫措置を行う必要があることから、同日同時刻に、岐阜県知事から陸上自衛隊第10師団長に対して、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣要請があった。

3. 防衛省・自衛隊の対応

- | | | |
|----------|-----|--|
| (1) 活動部隊 | 陸 自 | 第10師団司令部(守山)、第35普通科連隊(守山)、第10通信大隊(守山)、中部方面警務隊第130地区警務隊(守山)、自衛隊岐阜地方協力本部 |
| (2) 活動規模 | 人 員 | 約400名(延べ約 <u>1,260</u> 名) |
| | 車 両 | 約 <u>75</u> 両(延べ約 <u>240</u> 両) |
| | その他 | LO人員4名、LO車両2両
(延べLO人員20名、LO車両7両) |
- (3) 活動内容
- 豚舎内における豚の追い込み作業など。
 - 殺処分した豚、餌などを埋却地に運搬処理。
 - 養豚場における消毒支援。
- (4) 主な対応状況
- 【24日(月)】
- 21時53分 自衛隊岐阜地方協力本部のLO(人員1名)が岐阜県庁に向け出発。
- 22時00分頃 第35普通科連隊のLO(人員2名、車両1両)が岐阜県庁に向け駐屯地を出発。
- 【25日(火)】
- 引き続き、自衛隊岐阜地方協力本部及び第35普通科連隊のLOが岐阜県庁において情報収集を実施。
- 03時48分以降 第35普通科連隊の初動対処部隊:FAST-FORCE(人員約30名、車両約10両)が中池体育館(当初の前進目標)へ向け駐屯地を出発。
- 03時53分 第35普通科連隊の部隊(人員約10名、車両1両)が現地に向け駐屯地を出発。
- 03時58分 第35普通科連隊の部隊(人員5名、車両3両)が現地に向け駐屯地を出発。
- 04時20分 第35普通科連隊のLO(人員4名、車両1両)が岐阜県庁に向け駐屯地を出発。

- 05時00分 第35普通科連隊の部隊（人員約100名、車両約20両）が現地向け駐屯地を出発。
- 05時30分 岐阜県知事から第10師団長に対して、豚の殺処分等の支援に係る**災害派遣要請**。
- 06時00分 第10通信大隊の部隊（人員約10名、車両3両）が現地向け駐屯地を出発。
- 08時42分 第35普通科連隊の部隊が活動（豚の追い込み作業等）を開始。
- 09時50分 中部方面警務隊第130地区警務隊の部隊（人員3名、車両1両）が現地向け駐屯地を出発。
- 10時30分 第35普通科連隊の部隊（人員約100名、車両約20両）が現地向け駐屯地を出発。
中部方面警務隊第130地区警務隊の部隊（人員3名、車両1両）が現地向け駐屯地を出発。
- 12時00分 第35普通科連隊の部隊（人員約100名、車両約15両）が現地向け駐屯地を出発。
- 19時00分 第35普通科連隊の部隊（人員約100名、車両約15両）が現地向け駐屯地を出発。
- 【26日（水）】
引き続き、第35普通科連隊のLO（人員6名、車両2両）が岐阜県庁において情報収集を実施。引き続き、第35普通科連隊等の部隊が殺処分等の支援を実施。
- 【27日（木）】
引き続き、第35普通科連隊のLO（人員4名、車両2両）が岐阜県庁において情報収集を実施。
引き続き、第35普通科連隊等の部隊が支援を実施。
- 20時00分 岐阜県知事から撤収要請を受け、豚の殺処分等の支援活動を終了。
※ じ後は、自治体で対応が可能となったことから撤収要請があったもの。